



和歌山にきれいな「花の輪」を広げよう～オープンガーデンわかやま～

きれいな花には誰もが心奪われるもの。花は景観をきれいにするだけでなく、人と人との交流も深めてくれます。そのため、花を通じた活動や地域づくりは全国各地に広がり、様々な取り組みがなされています。今回は和歌山市で花にまつわる活動に取り組む、オープンガーデンわかやまをご紹介します。



10月9日に行われた「和歌山市 NPO・ボランティアフェスタ」出展の様子。温かい手作りのモルタル家などが並びます。

日本でも全国各地で行われるようになり、オープンガーデンわかやまでは毎年春、和歌山市内各地で会員の庭を公開しています。ですが入場料は取っていません。代表の貝原博さんはその理由を「活動は花を楽しむ心を伝えることが目的。収益を追い求めてしまうと目的がぶれてしまうので入場料はとらないようにしています」と説明してくれました。販売する手作り品も安く設定しているのもそのため。丹精込めて育

体が個人の自宅の庭を公開し、入場料で得た収益を福祉団体に寄付をするチャリティ活動から広まったといわれています。イギリスのオープンガーデン文化は発展しており、庭に関する情報（植物や公開日）が記載された本が毎年発行され、町ぐるみで一緒に行われるなどの一大イベントになっています。

丹精込めた「手づくり」でおもてなし
オープンガーデンわかやまは2002年から「花の輪を広げよう」を合言葉に、年中通して花や緑を育てる楽しみを伝える活動を行っています。秋から冬にかけてはクリスマスカラーを彩る寄せ植え教室などを行うなど、季節に応じた催しも開催。先月に行われた「和歌山市 NPO・ボランティアフェスタ」にも出展し、花の苗や手づくりのモルタルの家、寄せ植え

飾りなどが販売されました。モットーは「心を込めた手づくり」。ホームセンターなどで売られている既製品とは違う、手作りの温かさが感じられます。価格も既製品に比べ安く設定するそうです。そこには、「手づくり」をモットーにするからこそ「おもてなし」の心が



寄せ植え教室の様子



クリスマスに向けてサンタクロース飾りを手作り。左はサンタ作り教室の様子

オープンガーデンわかやま 代表：貝原博さん (TEL 073-452-3855)
URL : <http://www.geocities.jp/wncyh235/open-garden-wakayama/>
11月26日(土) 寄せ植え教室開催!
クリスマスにぴったりの寄せ植えをします。
場 所：和歌山県立図書館 2階講義・研修室 時間：10:30～12:00
材料費：1,900円（手袋、持ち帰り用ビニール袋を持参ください）
申込み：県立図書館文化情報センター（TEL 073-436-9530）

もっとたくさんの人に花を楽しむ心を！
現在の活動での課題は、各地で公開している庭をより多くの人に楽しんでもらえるための工夫です。他県でもオープンガーデンの取り組みは盛んで、旅行会社と連携してツアーを組み、観光資源として発信する地域もあるようです。

NPO 紙上講座 (40) NPO 法人をつくろう！ ②3

A NPO のデータベース、登録するメリットってどんなものがあるの？
B 内閣府にしろ、民間の NPO 向けデータベースにしろ、たくさんの団体が同じ項目を利用するわけから、異なる団体の比較がしやすいよね。
内閣府 NPO ホームページへは、NPO 法人を所管する都道府県などが各 NPO 法人の定款や事業報告などの情報を公開するんだけど、NPO 法人自身も利用登録をすると法人の基本的な情報などを登録することができる。内閣府が運営するデータベースだから、一定の信頼性向上が期待できる。
日本財団「CANPAN」は、全国約 100 の助成財団の申請用紙をベースに登録項目が決められている。つまり「お金を出す側が知りたい」団体の情報を登録するわけだから、ここに事前に登録しておけば外部向けの様々な書類作成に活用が利きやすい。ウェブ検索でヒットしやすいメリットも大きいね。
日本 NPO センター「NPO ヒロバ」への登録は、NPO 向けソフトウェア寄贈プログラム「Techsoup

Japan」が利用できる資格が得られるのと、文具通販サイト利用時の割引が受けられるメリットがある。特に「Techsoup Japan」では、マイクロソフト社の OS や Office、シマンテック社のセキュリティソフトなどが安価な手数料の負担で寄贈が受けられる。また Google 社の「Google for Nonprofit」という非営利組織向け無償プログラムへのエントリーも可能。Adobe 社のプロ向けソフトも割安で提供され、IT 環境の整備に有益だ。
A へえ、結構あるんだねえ。Techsoup は、NPO 法人の IT 化のコストダウンにもってこい。CANPAN に登録しておくとの対外的な書類作成に活用が利くってというのは、補助金や助成金などの申請だけではなく、対外的な営業をかけるのにも使えそう。
B 実際のところ、登録のしやすさは、①NPO ヒロバ、②CANPAN、③内閣府 NPO ホームページ、の順。特に内閣府 NPO ホームページはセキュリティが厳しく、自分たちで情報を登録するのは実際のところかなり面倒くさいけど、信頼を得るためにはある程度

は汗をかかないとね。このデータベースに情報を公開することによって、助成金事業の申請書類の一部が省略できる、という事業も出始めているし、今後、休眠預金の利活用、ソーシャルインパクトボンドといった話題も出てきそうだし、データベース活用の動きは増えることが予想される。
A 休眠預金、ソーシャルインパクトボンド…って前にここでも取り上げられたような。
B 鋭いね。それぞれわかつく 116 号、126・130 号で取り上げたことがあるんだけど、将来、補助金や助成金事業などの原資が少なくなることを見越して、より効果的な事業ができるよう「成果志向」型の補助金・助成金事業を進めようという動きが盛り上がりつつある。補助金や助成金事業等の担い手となる NPO を最初からよく知ることがより重要視されるだろうから、今のうちから対応しておくよさそうだ。
【参考】
NPO ヒロバ <http://www.npo-hiroba.or.jp/>
CANPAN <http://fields.canpan.info/>
内閣府 NPO ポータル <https://www.npo-homepage.go.jp/npoportal/>

みんなでつくる情報板 わかやまイベントボード

●和歌山サイエンスカフェ
「くらしの中の生物学」をテーマにたんばく質や抗体などについて解説します。
日時 11月26日(土) 13:30～15:00
場所 水辺座(和歌山市元博労町)
参加費 1,000円(1ドリンクと1品つき)
定員 10名(事前申込必要)
問い合わせ・申込み 和歌山サイエンスカフェ・インフィニティ(wsc.infinity@gmail.com)

●ソーシャルビジネス応援セミナー
NPO 法人や一般社団法人などの社会的企業や地域貢献につながる事業を営む方、ソーシャルビジネス分野での起業をお考えの方を対象としたセミナー。
日時 11月26日(土) 14:00～16:30
場所 和歌山ビッグ愛9階会議室
内容 税理士による決算書の作り方・マイナンバー取扱いの講座、ソーシャルビジネス事例紹介・融資制度のご案内など
入場料 無料(事前申込必要)
問い合わせ 日本政策金融公庫和歌山支店(073-422-3151)

●和歌山の歴史的建造物映像上映会
「レンガアパート」「旧帯庄酒造」「坂部家住宅」の映像を上映します。
日時 11月27日(日) 13:30～15:00
場所 湊御殿(和歌山市西浜)
定員 40名(先着順)
参加費 無料(養翠園児学会に参加希望の方は600円必要)
問い合わせ・申込み 和歌山文化振興課(073-435-1194・平日、旧中筋家住宅事務所(073-444-4188・土日祝日))

●歴史街道ウォーク「名勝和歌の浦」
万葉に詠われた景観を楽しみ、由緒ある神社を巡ります。
日時 12月3日(土) 10:00～16:00
集合場所 松下体育館
内容 和歌の浦、雑賀崎等の景観を楽しみ、玉津島、天満宮、東照宮を巡ります。東照宮解散。
参加費 500円(事前申し込み必要)
問い合わせ・申し込み 紀の川流域文化遺産活用地域活性化協議会事務局(FAX 073-428-268 8・市民の力わかやま内)
備考 少雨決行
このほかの情報もたくさん掲載！「わかやまイベントボード」URL
PC版 <http://eventboard.shiminjuku.jp/>
携帯電話版 <http://eventboard.shiminjuku.jp/m/>

